

2016年10月25日

ヤクルトレディの乳がん検診を支援

～ 個別検診、集団検診の推進と受診促進のキャンペーンサイトを開設 ～

株式会社ヤクルト本社（社長 根岸 孝成）と国内のヤクルト販売会社では、40歳以上のヤクルトレディを対象に、乳がん検診の受診を支援する活動を実施します。

ヤクルトレディは、全国103のヤクルト販売会社で36,536名が活動しており、そのうち、40歳以上のヤクルトレディは、19,914人となっています（2016年3月末現在）。

この度、当社および国内70のヤクルト販売会社では、40歳以上のヤクルトレディ11,741人を対象に、「検診費用の一部助成」「乳がん検診車などによる集団検診」といった乳がん検診の受診を支援する活動を実施します。

また、乳がん検診を受診したヤクルトレディやお客さまなど一般の方々が、検診受診の大切さをインターネット上で情報共有できる乳がん検診受診を促進するキャンペーンサイトを開設します。

乳がんは、40代での罹患率上昇が明らかであり、早期発見のための「乳がん検診」の定期的な受診が推奨されています*。本活動により、ヤクルトレディに対して個別検診と集団検診の受診機会を創出し、ヤクルトレディとして、また働く女性として、社会で長く安心して活躍できる環境づくりをめざします。また、ヤクルトレディによるインターネットを活用した情報拡散により、地域における「乳がん検診」の受診促進をめざします。

なお、本企画の実施概要は下記のとおりです。

※出典：国立がん研究センターがん対策情報センター 全国がん罹患数・率推定値（1975～2007年）、厚生労働省 がん検診推進事業について



記

1. 実施期間

2017年3月17日（木）まで

2. 実施販売会社数

70社

※国内ヤクルト販売会社の総数は103社

3. 対象ヤクルトレディ数

40歳以上のヤクルトレディのうち11,741人

※40歳以上のヤクルトレディの総数は19,914人（2016年3月現在）

4. 実施内容

(1) 検診費用の一部助成および検診機会の提供

対象のヤクルトレディについて、検診の受診促進を図るため、検診費用の一部助成を行うとともに、「乳がん検診車などによる集団検診」といった検診機会を提供し、「乳がん検診」の受診を支援します。

(2) キャンペーンサイトの開設

ヤクルトレディおよびお客さまなど一般の方々も参加できる情報交流の場として、身近にある「ピンクのもの」を撮影した写真にコメントを添えて投稿するキャンペーンサイトを開設します。本サイトは、「乳がん検診」を受診したヤクルトレディが周囲の方々との交流を通じて、検診の大切さを伝え、検診の受診促進を図ることを目的としています。

開設期間は、2016年11月から2017年3月を予定しています。

以上